



# 横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

## R E P O R T

●地区名 中原三丁目地区

●団体名 花と緑の委員会



◎所在地：磯子区 中原三丁目

●取組期間

3年

●協定締結期間

平成26~28年度

●計画名 桜と紫陽花、草花が咲く坂道の庭づくり



地区の範囲図及び緑化実施場所

### 横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

横浜みどりアップ計画

### 地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

地域緑のまちづくり事業

### 団体の概要・地区の諸元

中原三丁目地区は、マンションの敷地内が計画範囲になっていますが、マンションの大規模修繕の際に、ハナミズキが枯れていることなどが課題にあがり、マンション住民の間で緑をなんとかしないといけないという話になったことがきっかけです。本事業への応募にあたって以前から行っていたマンション中庭での園芸活動を外にも広げて、周囲にも知ってもらいたいという思いもありました。中原三丁目地区の計画範囲であるマンションは約15年前にできた3階建ての低層分譲マンションで34戸の世帯が暮らしています。管理組合の下部組織として、園芸に興味のある住民からなる「花と緑の委員会」があり、この組織を中心に本事業に取り組みました。

### 取組(計画)の概要

計画地は通学路に面した緑地であり、朝夕は子ども達や通勤者が多く行きかう場所です。緑地は桜等の高木が植わり緑の景観を形成していますが、本計画により紫陽花などの低木類や草花を植えることで地域の庭としてより一層景観の向上を図ります。また、周辺の緑と連担した生物の生息域としても役割も視野に入れて整備や管理を行います。園芸を趣味とするメンバーにより活動を行っていきませんが、近隣は友人知人のつながりが深く、本計画を進める中で園芸活動を通じた緑の環境づくりが地域に広がっていくことも目標とします。



- ① 前庭のバラ(カクテル)の様子
- ② 前庭での緑化整備
- ③ マンション階段下に設置したプランター
- ④ 斜面地での緑化整備
- ⑤ 斜面地での緑化整備

## 3か年の主な取組実績

● 助成金額合計 4,796千円

### 民有地緑化

四季の変化が楽しめる空間が  
つくられました。

主に、マンションの前庭と北側の斜面地で緑化整備を実施しました。前庭では、道路沿いということで通行者の目が止まる緑化スペースを意識して整備が行われ、階段下には大型のプランターを設置しました。北側の斜面地ではユキヤナギやヤマブキ、クレマチス、アジサイなどを植栽しました。



### 活動支援

自立した活動の継続に向けて

管理組合の下部組織として、「花と緑の委員会」が組織されており、年8回程度、緑化活動等に取り組んでいます。また、できる限り自分たちでできることは自分たちでやり、できないことは本事業の助成金を活用するという考え方で取り組みました。今後は、自主財源によって、活動を継続していきます。

### 3か年の取組を振り返って [地区のインタビューのコメントから抜粋]

3か年の活動を振り返って、「合意形成と選考、申請作業に苦労したが、やってよかった」、「すでに委員会があり、賛同する仲間がいたことからスタートできたのがよかった」などの声が聞かれました。中原三丁目地区は日頃より園芸活動を行っているメンバーから構成されており、計画期間終了後も自分たちでできることに取り組んでいく予定です。



お問合せ先

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

Tel.045-671-3447 | Fax.045-224-6627

メール ks-ryoka@city.yokohama.jp